

8月臨時教育委員会会議録

1、開会年月日 平成29年8月25日（金）

2、閉会年月日 平成29年8月25日（金）

3、出席委員氏名

名倉 幸子 前川 喜太郎 田中 久善

西畑 敦司

4、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

教 育 長 森 継 隆

事 務 局 長 仲 谷 俊 充

事 務 局 次 長 岡 本 匡 史

事 務 局 次 長 吉 岡 昌 則

教 育 総 務 課 長 西 岡 昭 人

学 校 教 育 課 指 導 係 長 綿 谷 圭 介

学 校 教 育 課 指 導 主 事 藪 内 善 史

学 校 教 育 課 指 導 主 事 笹 尾 美 香

朝 和 小 学 校 校 長 松 浦 淳 雄

丹 波 市 小 学 校 校 長 森 好 宏

教 育 総 務 課 庶 務 係 長 土 田 裕 彦

5、会議に付した議案の件名

議 題 第 1 2 号 平 成 3 0 年 度 使 用 小 学 校 教 科 用 図 書 及 び 一 般 図 書
の 採 択 に つ い て （ 案 ）

6、会議の経過

開 会 午 前 1 0 時 4 5 分

閉会 午前 10時54分

1 教育長

ただいまから、8月の臨時教育委員会を開催させていただきます。

本日の署名委員は、前川委員と田中委員にお願いいたします。

委員会の開催に先立ちまして、傍聴者の皆様をお願い申し上げます。会議における言論について批評を加えたり、賛否を表明したり、私語・雑談などをしないこと。また、携帯電話はマナーモードにしていただきますよう、お願いいたします。

なお、写真撮影、テープ等の録音については、禁じられておりますので、ご了承ください。

では、日程第1の議題に入らせていただきます。議題第12号 平成30年度使用小学校教科用図書及び一般図書の採択について（案）を議題といたします。

本日の午前9時30分からの協議会におきまして、天理市立小学校教科用図書選定検討委員会委員長並びに副委員長より、道徳の教科書について、各社の推薦理由となる観点についての調査研究結果を説明・報告いただきました。その内容をもとに、ここでは各委員から、採択に関しての最終のご意見をいただき、道徳の教科書採択を行うことと致します。

よろしいでしょうか。

また、ご発言の際には、出版社名と採択理由を明らかにして頂きますようお願い致します。

何かご意見はございますか。

1 田中委員

それでは、採択として、意見を述べたいと思います。

各社とも、いじめ問題への対応、情報モラルに関する指導、現代的な課題の扱い、表記・表現等につつまして、児童の関心や発達段階を踏まえて特色のある編集がされていると思います。特にその中で、日本文教出版を候補にあげたいと思います。理由といたしましては、別冊の「道徳ノート」が付属しておりまして、毎回の授業ごとに中心的な発問が記載されており、そのことについて自分の考えや意見、また、友だちの考えや意見を書き込むスペースがあるということを感じます。道徳では「議論などをとおして児童が主体的に考えること」このことが大切であろうと思いますし、このノートを活用して考えを深めることができると思われます。

また、「学習の手引き」のページで話し合いの仕方やポイントを示したり、「心のベンチ」のページで具体的な生活場面や世の中の状況に目を向けて自分の行動を振り返らせたりするなど、特設ページにより、児童がより主体的に学びを深める。そんな工夫がなされていると感じますので、日本文教出版を候補に挙げたいと思います。

以上です。

1 教育長

ありがとうございました。他の委員はどうですか。

1 前川委員

先ほどの協議の中で、日本文教出版と光文書院と東京書籍の3者が候補として挙げたわけでありましてけれども、私は、東京書籍の方を推薦させていただきたいと思います。理由は、各教材の冒頭に「何をするのか」がわかるように学習のテーマを示したり、巻頭に「道徳の

学習を進めるために」として学習の進め方を示したりして、児童に見通しを持った学習を促している点がよいのではないかと思います。

また、教科書に、児童に問いかけて考えを促す記述が少ないですけれども、授業者の授業づくりにおける自由度については、こちらの方が高いと思われますので、東京書籍を推薦したいと思います。

1 西畑委員

私は、光文書院を推薦したいと思っています。1年生から情報モラルについても、教材やコラムというものが設定されていて、低年齢化するネット利用に対する対応が早いかなと考えられます。内容的にも、各教材について「導入」から「考える」、「まとめる」、「広げる」という構成になっていて、児童の学びの形をつくりやすい。また、授業をする先生も授業をしやすいかと思いますし、授業で児童が考えるための手立てとして、読み物教材の下のところに問いを投げかけるキャラクターが一つ一つ入っていたりする。それが、家庭で読んだり授業前に子どもたちが自分で教材を読む時に役に立つのではないかと思います。また、ワークシートを授業する先生が作るのにも役に立つのではないかという点を評価しています。

また、いじめ防止につながる教材についても今回のポイントだと思いますので、光文書院を推薦させていただきます。

1 名倉委員

私は、日本文教出版を推薦します。各教材のはじめには、学習のテーマが明示されていますし、児童はめあてをもって学習しやすいとともに、授業後の振り返りもしやすいと思います。また、「道徳ノート」が付属しているため、ワークシートなどを別に作成する必要はなく、児童

が考えたことや授業を振り返って書いたことなどを、授業者がそのまま評価に活用することができます。児童にとっては、自分の考えを記録し、自分自身の学びの振り返りをすることができます。いじめ防止につながる教材についても全学年に多く設定されています。また、インターネットのホームページ上に写真や動画などのデジタルコンテンツが掲載されており、教室のテレビで映して活用することができるので、その点でもよいと思います。以上です。

1 教育長

ありがとうございました。

他にご意見はございませんか。4人の委員からご意見を聞かせていただきまして、ただ今の意見から、「道徳ノート」が付属している日本文教出版が、児童の主体的な学びを深めやすいと評価されているようです。

道徳教科書は日本文教出版でよろしいでしょうか。

ご意見が無いということで、道徳は、日本文教出版に決定致します。

ご審議どうもありがとうございました。

では、議題第12号 平成30年度使用小学校教科用図書及び一般図書の採択については、ただいま確認いただきましたとおり決定いたします。

では、これもちまして、本日の議題は終了いたしました。

本日の臨時教育委員会を閉会いたします。

どうもご苦勞様でした。ありがとうございました。

閉会 午前 10時54分